

対露外交の基本方針

- アジア太平洋地域のパートナーとしてふさわしい日露関係の構築。
- 政治, 経済, 文化, 国際舞台での協力等, あらゆる分野における日露関係の発展。
- 日露間の最大の懸案である北方領土問題を解決して平和条約を締結すべく, 精力的に取り組む。

政治分野

➤ 首脳・閣僚レベルの緊密な政治対話の継続による領土交渉の促進

【最近の政治対話】

- ・横浜APECの際の日露首脳会談(10年11月)
- ・横浜APECの際の日露外相会談(10年11月)
- ・前原外相の訪露・日露外相会談(11年2月)
- ・G8外相会合(パリ)の際の日露外相会談(11年3月)
- ・G8サミット(ドーヴィル)の際の日露首脳会談(11年5月)

➤ 国際舞台における協力の促進

(アフガニスタン(特に麻薬対策協力), 北朝鮮等の主要な地域問題, マルチ外交での協力等)

経済分野

➤ 幅広い分野における貿易経済関係の促進

➤ 極東・東シベリア地域を中心とする互恵的な経済協力の推進

【主な協力分野】

- ・エネルギー(石油・ガス, 石炭, 原子力等)
- ・運輸 ・情報通信 ・環境・省エネ
- ・2012年ウラジオストクAPECに向けたインフラ整備 等

➤ ロシア経済の近代化に向けた協力の推進

その他

➤ 安全保障分野における新たな協力の模索

➤ 実務分野(防衛, 刑事, 司法分野等)の関係強化

➤ 文化交流, 国民(青年)交流の拡大

北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結